



日進北小だより

平成31年4月8日

第1号

TEL 048-663-1842

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp>

学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する

世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人

校長 宇佐見 弘幸

ご入学、ご進級おめでとうございます。平成31年度が始まりました。去る4月1日、新しい元号が「令和」と決まりましたので、本年度は5月1日より「令和元年」となります。新元号には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。「平成時代」は、戦争がない平和な時代でしたが、多くの災害に見舞われました。「令和時代」は、人々が安心して暮らす中で、豊かに文化が育ってほしいと願います。

さて、さいたま市では昨年度、「第2期さいたま市教育振興基本計画」を策定し、本年度から始動しました。この計画では、これまでの「目指す子ども像」から視野を広げて、「世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人」という「目指す人間像」を掲げています。そして、具体的な人間像を次のように設定しています。

- グローバル化、情報化など予測が困難な未来に対応し、多くの情報の中から何が必要かを主体的に判断し、自ら立てた問いの解決を目指し他者と協働しながら最適な解を見付け、新たな価値を創造することができる人
- 多様な人々との関わりの中で共感し、人間ならではの感性、創造性を発揮しつつ、自らの可能性を高めながら、よりよい人生、よりよい社会を創り出していくことができる人
- 生涯にわたって質の高い学びを重ね、夢と志を持ち、生きがいを見付け、健康で幸せに暮らすことができる人

人生100年時代をむかえようとしている今、学ぶことと自分の人生や社会とのつながりを実感し、自らの能力を高め発揮しながら豊かに生き自分らしい輝きを放ち続けてほしいと思います。

これらを受けて本校では本年度、学校の教育目標である「心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する」を具現化するために、目指す学校像を「『やるき』をのばし、『多様性』を認め、『成長』を実感できる学校」としました。教育指導の重点として、「児童一人ひとりに自分の考えをもたせ、表現させる」「家庭と連携し、家庭学習の時間を確保し、学習の習慣化を図る」「『握力』『投力』『持久力』の向上を目指す」「児童が何に困っているかを正しく分析する」「個に応じた支援を組織的に検討し、指導方法を工夫改善する」「道徳教育の研究を深める」「教職員事故を根絶する」ということを実践して参ります。さらに、皆様のご協力おかげで、成果を実感できるようになってきた、一事徹底である「明るいあいさつ 日北っ子」については継続実践してまいります。

来年度本校は、創立70周年迎えます。地道で着実な取組を進めていく中で、保護者や地域の皆様から信頼される学校づくりをし、地域に根差した学校として、皆様から創立70周年を祝っていただけるようにしていきたいと考えております。本年度も引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。